

1967~68年度 R I 会長の目標

Make Your Rotary Membership Effective

1967~68年度 R I 会長ルーサー・エッチ・ホッジスの第1声は Make Your Rotary Membership Effectiveであります。直訳すれば‘貴下のロータリー会員資格を効果的ならしめよ’とか‘貴下のロータリー会員資格を有効ならしめよ’ということになりましょう。あるいは‘貴下のロータリアンとしての地位を効果的(有効)ならしめよ’といっても良いかも知れません。また他にも色々訳しかたはありましようが、これを標語的に表現するならば、‘ロータリアンとしての貴下の資格を効果的に’とするのも出来ましよう。要するにホッジス会長は、われわれロータリアンがロータリーの会員である地位を、有効に働かして国家社会の為に貢献せよ、ということを強調しているものと考えて良からうと思ふのであります。従ひまして、「貴下のロータリアンとしての地位を効果的に」といっても必ずしも間違っておるとはいえますまい。いずれその正式な訳は文献事務所から発表されることであらましよう。

そこで会長は此の目標達成のため次の4つの項目をあげております。

Get personally involved in Rotary.

Exercise leadership by being successful in your own business or profession.

Be loyal to your own community and nation and serve them wherever possible.

Keep informed and develop an understanding

of the problems of peoples of other nations.

第1の Get personally involved in Rotary は‘自からロータリーに熱中せよ’とでも申しますか、‘自分自身をロータリーの中に巻き込め’ということでありまして、我々ロータリアンはそのロータリーの会員としての真価を発揮するためには、先ず第一に自からその真只中に飛び込んで行かなければならない、そしてその理想とする奉仕に邁進すべきだということをおいておるのだと思ひます。

第2の Exercise leadership by being successful in your own business or profession は‘自己の職業に成功して指導力を働かせ’とでも申しますか、或は‘自己の職業で成功することによって指導力を発揮せよ’とでもいひますか、とに角、我々ロータリアンは先ず我々個人がその従事している職業に忠実にその運営に最善を尽し、成功することによってその指導力を振えということでありましよう。自分の仕事に成功もしないでは指導力を振うことは出来ないのは当然であります。ロータリアンは職業人であります。先ずその職業に忠実であつて、他人のお世話をせよということかも知れません

第3の Be loyal to your own community and nation and serve them wherever possible は、‘自己の地域社会や国家に忠誠を捧げ、あらゆる機会に奉仕せよ’とでも申しますか、ロータリアンはそれぞれその所属国家があり、地域社会があることでありまして、その所属する国家社会には忠実なる国民であり市民である筈でありま



ホッジス新会長と固い握手をかかず東ヶ崎次期会長

す。ロータリーは一定の方針や規定をもっているためであり、ロータリアンの所属する国法や宗教、風俗習慣は尊重してあるのであります。茲にロータリーの良さがあり、普遍の発展があるのであります。従いましてロータリアンは、その所属国家社会には忠実なる市民でなければならないのであります。会長はこの美点を強調し、その愛する国家社会のため何処であろうと出来るところで、ロータリーの奉仕の理想を發揮せよといつておるものと思います。

第4のKeep informed and develop an understanding of the problems of peoples of other nationsは‘事情に精通し他国家の問題の理解を展開せよ’とでも申しますか、世界平和に寄与するため、ロータリアンは自分の国以外の事情に常に精通し、その国民の間にある種々なる問題について自分で理解するのは勿論であるけれども、これをロータリアン以外にも理解せしめるようつとめよ、ということであろうと思います。

要するにホッジス会長は、此の世紀の理想ともいふべき、ロータリーの奉仕の理想をいやが上にも盛んならしめ有意義のものたらしめるには、先ずロータリアンの個々が、自からをその渦中に投じ、自から範を示し、クラブから初まり、全世界に及ぼそうというのでありまして、誠に簡単で、誰にでも、何処でも出来ることであり、最も効果的なことであるように思えます。お互ロータリアンは幸いにその会員たる資格が与えられたのでありますから、この資格を充分に会得し、この地位を効果的に利用して、住みよい社会、国家及び世界を造ろうではありませんか。

ホッジス新会長の略歴

新会長ホッジスは、バージニア州の一農村に生れ、ノースカロライナ大学を卒業。長年にわたりマーシャル・フィールド会社の副社長であり、フィールドクレスト・ミルスの支配人であった。

1950年にマーシャル・フィールド会社を辞任、西独駐在合衆国経済協力局産業部長に任命せられた。彼は1954年より1961年に至りノースカロライナ州知事に選ばれ後にケネディ及びジョンソン大統領の下に商務長官をつとめた。

ホッジスは1923年以來のロータリアンで、RIにはこれまで、理事、地区ガバナー、諸委員会委員長として奉仕している。彼は、国連の安全保障理事会の顧問であった。彼は現在ノースカロライナのチャペルヒルRCの会員であるがその以前にはリークスビルスプレーRCの元会長でもありニューヨークRC会員であった。